

日本 NPO 学会
若手研究者への国際学会参加支援助成金
2022 年度第 1 回募集要項

目的	若手研究者および大学院生等の国際学会参加を支援することで、学会員のグローバルな研究活動を推進する。
支援額	一人最大 10 万円×若干名
対象者	NPO・NGO・市民社会・ボランティア・社会起業などの研究に関する国際的な学会・研究ネットワーク（ARNOVA、ISTR など）にて、研究発表を行う大学院生・若手研究者。 ・「若手研究者」は「研究歴通算 10 年以内又は活動歴通算 10 年以内」とする。 大学院に所属する学生、ポスドク研究者を含む。 ・応募時に、日本 NPO 学会の「会員」となっていることを条件とする。 ・国際学会での口頭発表、ポスター発表、PhD セミナーへの参加、いずれも対象とする。
支援対象費目	渡航費、大会参加費、英文校閲費など ・他の助成金・補助金等との重複受給を妨げるものではない。ただし、他の助成金等にて重複支給が認められていること、またそれらの資金でまかなう費目とは異なる費目への支出とする。
応募方法	応募フォームに記入する。 その一環として、以下 2 点を提出する。 ① 国際学会への応募に際し、提出した書類 （発表に際するアブストラクト、PhD セミナー応募時の志望動機・研究計画等） ②国際学会からの Acceptance Letter（Email メッセージも含む） 【応募フォーム】 https://janpora.org/ES/2022form/index.html
選考体制	上記書類を日本 NPO 学会学術研究委員会にて選考する。条件を満たす応募者多数の場合、以下の順で、経済的支援を要すると想定される応募者を優先する。 1. 大学院博士後期課程 2. 大学院博士前期課程 3. 若手（常勤職ではない） 4. 若手（常勤職） 5. 過去に本助成金を得た者
募集締切	10/31（月）23:59 ・2022 年 4 月 1 日～2023 年 3 月 31 日の間に開催される大会への参加費用を対象とする。 ・なお、2022 年 4 月 1 日～締切間の開催分については、遡って申請可とする。
その他	受給者は、日本 NPO 学会ニュースサイトに「大会参加報告」を寄稿することとする。